

大阪マラソン組織委員会（第38回）【書面開催】

資料ページ

議案1 大阪マラソン組織委員会設置要綱の一部改正について

- | | | |
|-------|--------------------------|-------|
| 資料1-1 | 大阪マラソン組織委員会設置要綱の一部改正について | (1) |
| 資料1-2 | 大阪マラソン組織委員会設置要綱 | (2~5) |

議案2 令和4年度事業報告・収支決算報告書(案)について

- | | | |
|-------|-----------------|---------|
| 資料2-1 | 令和4年度事業報告 | (6~17) |
| 資料2-2 | 令和4年度収支決算報告書(案) | (18~19) |
| 資料2-3 | 独立監査人の監査報告書 | (20~21) |
| 資料2-4 | 監査報告書 | (22~23) |

議案3 大阪マラソン2024について

- | | | |
|-------|--------------------|---------|
| 資料3-1 | 令和5年度事業計画(案) | (24~25) |
| 資料3-2 | 令和5年度収支予算(案) | (26~27) |
| 資料3-3 | 大阪マラソン2024大会要項(骨子) | (28~30) |
| 資料3-4 | コースの一部変更について | (31~32) |
| 資料3-5 | 大会ボランティアについて | (33) |
| 資料3-6 | 関連イベントについて | (34~35) |
| 資料3-7 | チャリティ事業について | (36~38) |

その他報告事項

- | | | |
|-----|----------------------------------|------|
| 資料4 | 業務委託事業者募集(令和5年度から令和7年度まで)の結果について | (39) |
|-----|----------------------------------|------|

大阪マラソン組織委員会設置要綱の一部改正について

大阪マラソン組織委員会設置要綱中、次の表の改正前の欄に掲げる規定を、同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正後			改正前		
別表（第3条関係）			別表（第3条関係）		
役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
顧問	<u>横山 英幸</u>	大阪市長	顧問	<u>松井 一郎</u>	大阪市長
顧問	<u>久谷 眞敬</u>	大阪府議会議長	顧問	<u>森 和臣</u>	大阪府議会議長
顧問	<u>片山 一步</u>	大阪市会議長	顧問	<u>大橋 一隆</u>	大阪市会議長
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	<u>亀井 正明</u>	株式会社毎日新聞社 執行役員大阪本社 代表	委員	<u>丸山 雅也</u>	株式会社毎日新聞社 取締役常務執行役員 大阪本社代表
委員	<u>林 理恵</u>	日本放送協会専務理事・大阪放送局長	委員	<u>小池 英夫</u>	日本放送協会専務理事・大阪放送局長
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	<u>角元 敬治</u>	一般社団法人関西経済同友会代表幹事	委員	<u>生駒 京子</u>	一般社団法人関西経済同友会代表幹事
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	<u>辻 宏康</u>	大阪府体育連合会長	委員	<u>野田 義和</u>	大阪府体育連合会長
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	<u>宮村 誠一</u>	大阪府障がい者スポーツ協会会長	委員	<u>橋爪 静夫</u>	大阪府障がい者スポーツ協会会長
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
委員	<u>見坂 茂範</u>	国土交通省近畿地方整備局長	委員	<u>渡辺 学</u>	国土交通省近畿地方整備局長
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
監事	<u>明知 暢也</u>	公益財団法人大阪陸上競技協会事務局次長	監事	<u>西内 克己</u>	公益財団法人大阪陸上競技協会事務局次長

大阪マラソン組織委員会設置要綱

(設置)

第1条 大阪マラソン開催に必要な事業・運営計画の検討・実施など、その具体的な開催業務を推進していくため、大阪マラソン組織委員会（以下、「委員会」と言う。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を行う。

- (1) 大阪マラソン開催にかかる事業・運営計画の検討・実施及び同マラソンの開催に伴い実施する関連事業の企画・実施
- (2) その他、前項の目的を達成するために必要な事項

(組織)

第3条 委員会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

- 2 委員会に会長、副会長を置き、委員の互選によりこれらを選出する。

(任期)

第4条 委員の任期は令和6年3月31日までとする。

- 2 委員会の委員は会長が委嘱する。

(会長及び副会長の職務)

第5条 会長は、委員会を代表し、委員会を総理する。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、あらかじめ会長が指名する副会長がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

- 2 会議は委員の過半数の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。
なお、可否同数のときは、議長が決する。
- 3 会議に出席できない委員は、書面または代理人をもって表決に加わることができる。
- 4 前項の場合には、第2項の規定の適用については、出席したものとみなす。
- 5 会議は書面をもって会議に代えることができる。

(関係者の出席)

第7条 委員会が必要であると認めた場合は委員以外の関係者の出席を求め、その意見等を聴取することができる。

(専門部会等の設置)

第8条 委員会の事務を補助させるため、委員会に専門部会を置くことができる。

- 2 専門部会は、会長の命を受け、必要な事項を調査検討し、会長に報告する。

(監事)

第9条 事業の適正な執行を確保するため、監事2名を置く。

- 2 監事は、事業の執行状況及び会計の監査を行い、その結果を委員会に報告する。
- 3 事業報告書及び収支決算書については、監事による監査を経て、委員会に提出の上、その承認を受けるものとする。

(事務局)

第10条 事業の遂行に必要な事務処理を行うため、大阪市住之江区南港北1-14-16大阪府咲洲

庁舎35階に事務局を置く。

2 事務局には事務局長その他の職員を置く。

3 事務局長は、会長の命を受け、委員会の業務を総括的に処理する。

4 事務局長は、会長が任命する。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し必要な細則等は、会長が別に定める。

附 則 この要綱は、平成22年 9月10日から施行する。
附 則 この要綱は、平成23年 1月24日から施行する。
附 則 この要綱は、平成23年 2月14日から施行する。
附 則 この要綱は、平成23年 4月 1日から施行する。
附 則 この要綱は、平成23年 5月30日から施行する。
附 則 この要綱は、平成23年 6月 7日から施行する。
附 則 この要綱は、平成23年10月 1日から施行する。
附 則 この要綱は、平成23年11月 1日から施行する。
附 則 この要綱は、平成24年 2月16日から施行する。
附 則 この要綱は、平成24年 4月 1日から施行する。
附 則 この要綱は、平成24年 7月 5日から施行する。
附 則 この要綱は、平成24年 8月10日から施行する。
附 則 この要綱は、平成24年 9月11日から施行する。
附 則 この要綱は、平成24年11月 5日から施行する。
附 則 この要綱は、平成25年 6月13日から施行する。
附 則 この要綱は、平成25年 9月11日から施行する。
附 則 この要綱は、平成26年 3月27日から施行する。
附 則 この要綱は、平成26年 6月 9日から施行する。
附 則 この要綱は、平成26年10月25日から施行する。
附 則 この要綱は、平成27年 2月10日から施行する。
附 則 この要綱は、平成27年 6月12日から施行する。
附 則 この要綱は、平成27年10月24日から施行する。
附 則 この要綱は、平成28年 3月29日から施行する。
附 則 この要綱は、平成28年 6月27日から施行する。
附 則 この要綱は、平成28年10月 7日から施行する。
附 則 この要綱は、平成29年 2月 8日から施行する。
附 則 この要綱は、平成29年 7月 4日から施行する。
附 則 この要綱は、平成29年11月 9日から施行する。
附 則 この要綱は、平成30年 6月29日から施行する。
附 則 この要綱は、平成30年10月31日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 元年 6月17日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 元年11月11日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 2年 2月10日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 2年 6月12日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 2年 7月20日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 3年 7月13日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 4年 7月15日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 5年 2月17日から施行する。
附 則 この要綱は、令和 年 月 日から施行する。

別表（第3条関係）

役 職	氏 名	所 属
顧問	吉村 洋文	大阪府知事
顧問	横山 英幸	大阪市長
顧問	久谷 眞敬	大阪府議会議長
顧問	片山 一步	大阪市会議長
会長	松本 正義	公益財団法人大阪陸上競技協会会長 公益社団法人関西経済連合会会長
副会長	尾縣 貢	公益財団法人日本陸上競技連盟会長
副会長	山口 信彦	大阪府副知事
副会長	山本 剛史	大阪市副市長
副会長	竹内 章	公益財団法人大阪陸上競技協会専務理事
委員	柴田 岳	読売新聞大阪本社代表取締役社長
委員	亀井 正明	株式会社毎日新聞社執行役員大阪本社代表
委員	林 理恵	日本放送協会専務理事・大阪放送局長
委員	武智 虎義	大阪市地域振興会会長
委員	千田 忠司	大阪市商店会総連盟理事長
委員	千田 忠司	大阪府商店街連合会会長
委員	千田 忠司	大阪府商店街振興組合連合会理事長
委員	鳥井 信吾	大阪商工会議所会頭
委員	角元 敬治	一般社団法人関西経済同友会代表幹事
委員	福島 伸一	公益財団法人大阪観光局会長
委員	牧野 明次	公益財団法人大阪府スポーツ協会会長
委員	辻 宏康	大阪府体育連合会長
委員	斉喜 博美	大阪府スポーツ推進委員協議会会長

役 職	氏 名	所 属
委員	奥野 隆司	大阪市スポーツ協会会長
委員	長谷部 恵一	大阪市体育厚生協会会長
委員	樫本 哲夫	大阪市スポーツ推進委員協議会会長
委員	<u>宮村 誠一</u>	大阪府障がい者スポーツ協会会長
委員	石田 易司	社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会理事長
委員	高井 康之	一般社団法人大阪府医師会会長
委員	<u>見坂 茂範</u>	国土交通省近畿地方整備局長
委員	金井 昭彦	国土交通省近畿運輸局長
委員	吉田 光市	阪神高速道路株式会社代表取締役社長
委員	江島 芳孝	大阪府府民文化部長
委員	橋本 正司	大阪府教育委員会教育長
委員	岡本 圭司	大阪市経済戦略局長
委員	讃岐 富男	公益財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
監事	近藤 博宣	大阪商工会議所常務理事・事務局長
監事	<u>明知 暢也</u>	公益財団法人大阪陸上競技協会事務局次長

令和 4 年度事業報告

1 「大阪マラソン 2023(第 11 回大阪マラソン)」の実施

大阪マラソン 2023 (第 11 回大阪マラソン) については、令和 4 年 7 月 15 日に開催した第 36 回組織委員会において、令和 5 年 2 月 26 日に開催することを決定した。3 年ぶりに一般ランナー参加の開催に向け、感染症対策に万全を期して、安全・安心な大会となるよう準備を進め、一般ランナーとエリートランナーとが共に走る初めての大会として開催した。

(大会の概要)

大会名称	大阪マラソン 2023 (第 11 回大阪マラソン) 兼 ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ 兼 ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会日本代表選手選考競技会 兼 杭州 2022 アジア競技大会日本代表選手選考競技会 兼 マラソングランドチャンピオンシップチャレンジ
開催日時	2023 年 (令和 5 年) 2 月 26 日 (日) 9:05/車いすマラソンスタート 9:15/マラソン第 1 ウェーブスタート 以降順次スタート 11:25/車いすマラソン終了 16:15/マラソン終了
主催	大阪府、大阪市、(公財) 大阪陸上競技協会
共催	読売新聞社、毎日新聞社、NHK、(公財) 日本陸上競技連盟
主管	(公財) 大阪陸上競技協会
運営協力	大阪パラ陸上競技協会
後援 (31 団体)	大阪市地域振興会、大阪府商店街連合会、大阪府商店街振興組合連合会、大阪市商店会総連盟、(公社) 関西経済連合会、大阪商工会議所、(一社) 関西経済同友会、(公財) 大阪観光局、(公財) 大阪府スポーツ協会、大阪府体育連合、大阪府スポーツ推進委員協議会、大阪市スポーツ協会、大阪市体育厚生協会、大阪市スポーツ推進委員協議会、(一財) 大阪スポーツみどり財団、大阪府障がい者スポーツ協会、(社福) 大阪市障害者福祉・スポーツ協会、(一社) 大阪府医師会、(一社) 大阪府病院協会、(公社) 大阪府看護協会、国土交通省近畿地方整備局、国土交通省近畿運輸局、阪神高速道路株式会社、(社福) 読売光と愛の事業団、特定非営利活動法人大阪ライフサポート協会、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、報知新聞社、読売テレビ放送株式会社、株式会社毎日放送、スポーツニッポン新聞社<順不同>

オフィシャル スポンサー (23社)	大阪市高速電気軌道株式会社、株式会社オプテージ、ミズノ株式会社、株式会社ダスキン、大和ハウス工業株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、住友電気工業株式会社、日本コカ・コーラ株式会社、セイコーグループ株式会社、関西大学、株式会社アドバンスクリエイト、第一生命保険株式会社、キョーワ株式会社、近畿日本ツーリスト株式会社、株式会社フォトクリエイト、岩谷産業株式会社、コスモ警備保障株式会社、株式会社クボタ、丸一鋼管株式会社、日本航空株式会社、日産大阪販売株式会社、味の素株式会社、吉川運輸株式会社
サポーター (11社)	株式会社FM802、井村屋株式会社、株式会社青木松風庵、株式会社瓢月堂、紀州田辺うめ振興協議会、株式会社EIKADO、カバヤ食品株式会社、カルビー株式会社、株式会社五感ホールディングス、株式会社あみだ池大黒、株式会社淡路屋
テレビ放送	NHK、読売テレビ、毎日放送
種目	マラソン
出場者	29,285名(車いす8名含む)
ボランティア	延べ6,460人 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 内訳：コース沿道整理等6,423人 力持ちボランティア(自転車運搬補助業務)37人 </div>
コース	大阪府庁前をスタートし、大阪城公園内をフィニッシュとする大阪マラソンコース(日本陸上競技連盟(日本陸連)・ワールドアスレチックス(WA)／国際マラソン・ディスタンスレース協会(AIMS)公認コース)
総事業費	1,722,481千円
その他	① 給水・給食所：15ヶ所(6.1kmから40.8kmまで、約2km毎に設置) (水・スポーツドリンク・塩分チャージタブレット等を提供) ② トイレ：705基(スタート・フィニッシュ会場：400基、コース：305基) ③ 沿道観衆人数：110万人 ④ 問い合わせ件数：804件(交通規制デスク累計) ⑤ 苦情件数：37件(交通規制デスク累計の内数) ⑥ 医事・救護対応件数：728件(内訳：救護所利用件数：684件、救護車両利用件数1件、AED使用件数：1件、救急搬送件数：14件、その他28件) ※救護スタッフ952人(内訳：医療スタッフ780人、事務系スタッフ172人) ⑦ 視聴率 NHK総合「大阪マラソン2023」 2023/2/26(日)9:00～ 関西 7.4% 関東 5.4%

2 関連イベントの実施

大阪マラソン EXPO2023

- 日 時 2023年2月24日(金)・25日(土)
11:00～20:00(最終入場 19:30)
- 会 場 インテックス大阪 1号館・2号館
- 来場者数 24日:14,500人 25日:29,000人 合計:43,500人
- 出展社数 1号館・2号館:50社



大阪マラソン公式プレイベント 三菱UFJ銀行 KIDS SPORTS FES!

- メインスポンサー 株式会社三菱UFJ銀行
- オフィシャルスポンサー ミズノ株式会社、日本コカ・コーラ株式会社
- 日 時 2022年9月23日(金・祝) 10:00～12:30 ※雨天決行
- 場所・コース 大阪城公園 太陽の広場及び大阪マラソンホームコース
「大阪城ラン&ウォークコース Supported by 三菱UFJ銀行」
コースの一部使用
- 内 容
 - 開会式
 - 約1.2kmの親子ファンラン ※表彰なし・タイム計測なし
 - お楽しみ抽選会&ガラガラ抽選会
 - ミズノランニング教室 for KIDS
 - 大阪アスレティックアカデミアによるスポーツチャレンジコーナー
 - チャリティブース(寄附先団体PRコーナー) 等
- 参加人数 141組 301名
- 参加賞 オリジナル親子ペアTシャツ
- 参加費 1組3,000円(子ども1人追加の場合、プラス1,000円)(税込)



沿道応援イベント「ランナー盛上げ隊！」

- 日 時 2023年2月26日(日) 9:25～15:10頃
- 場 所 コース沿道3か所(大阪市役所前、大阪市社会福祉研修・情報センター前、生野区役所前)
- 内 容 感染症対策を行いながら、コース沿道に設けられたスペースにて、7つのジャンルのパフォーマンスでランナーを応援。
①応援団・チアリーディング ②ダンス ③踊り(よさこい等) ④吹奏楽 ⑤和太鼓 ⑥コーラス ⑦音楽バンド
- 出演者 18組 321名



なないろ練習会 基礎トレーニング編



- 運営協力 ミズノ株式会社、ミズノスポーツサービス株式会社
- 日 時
 - ① 紫色練習会 : 2022年 9月17日 (土)
 - ② 紺色練習会 : 2022年 9月25日 (日)
 - ③ 水色練習会 : 2022年10月 1日 (土)
 - ④ 緑色練習会 : 2022年10月 9日 (日)
 - ⑤ 黄色練習会 : 2022年10月15日 (土)
 - ⑥ オレンジ色練習会 : 2022年10月23日 (日)
 - ⑦ 赤色練習会 : 2022年10月29日 (土)
- ※ いずれも、9:00~11:00、11:00~13:00 ※雨天決行
- 走行場所 大阪マラソンホームコース「大阪城ラン&ウォークコース Supported by 三菱UFJ銀行」など
- 内 容 ミズノの専門スタッフを講師に迎え、ランニングの基本や練習方法、大阪マラソン攻略法ランニングクリニックや、大阪マラソン2023出走権等が当たる抽選会を実施。
- 講 師 中嶋 南紀、山崎 雅己、田中 有朱 (ミズノランニングヨドヤバシ ランニングステーションコーチ)
- 対 象 フルマラソン初心者~中級者
- 参加費 2,200円 (税込)



なないろ練習会 応用トレーニング編



- 運営協力 ミズノ株式会社、ミズノスポーツサービス株式会社
- 日 時
 - ① 紫色練習会 : 2022年11月20日 (日)
 - ② 紺色練習会 : 2022年11月26日 (土)
 - ③ 水色練習会 : 2022年12月 4日 (日)
 - ④ 緑色練習会 : 2022年12月10日 (土)
 - ⑤ 黄色練習会 : 2022年12月11日 (日)
 - ⑥ オレンジ色練習会 : 2022年12月17日 (土)
 - ⑦ 赤色練習会 : 2022年12月24日 (土)
- ※ いずれも、9:00~11:30 ※雨天決行
- 走行場所 大阪マラソンホームコース「大阪城ラン&ウォークコース Supported by 三菱UFJ銀行」など
- 内 容 ミズノの専門スタッフを講師に迎え、ランニングの基本や練習方法、大阪マラソン攻略法ランニングクリニックや、大阪マラソン2023出走権等が当たる抽選会を実施。
- 講 師 中嶋 南紀、山崎 雅己、田中 有朱 (ミズノランニングヨドヤバシ ランニングステーションコーチ)
- 対 象 フルマラソン初心者~中級者
- 参加費 2,200円 (税込)



なないろ練習会 30Km 走



- 運営協力 ミズノ株式会社、ミズノスポーツサービス株式会社
- サポーター 井村屋株式会社、カルビー株式会社
- 日 時 ① 2022年11月13日(日)
② 2023年 1月 8日(日) ※ゲスト有
※ いずれも、9:00~14:00 ※雨天決行
- 走行場所 淀川河川公園(周回6kmコース×5周)
- 内 容 レベルごとに全13グループに分けての30Km走や、ミズノグッズがあたる抽選会など。
- 講 師 森脇 健児(大阪マラソン応援団長) ※1月8日のみ
- 対 象 フルマラソン完走~サブエガ(2時間50分切り)を目指すランナー
- 参加費 2,750円(税込)



Ready!Lady!RUN



- 運営協力 ミズノ株式会社、ミズノスポーツサービス株式会社
- 日 時 ① 2022年10月30日(日)
② 2022年11月27日(日)
③ 2022年12月18日(日)
※クリスマススペシャルとして練習後に懇親会(ランチ会)実施
④ 2023年 1月15日(日)
⑤ 2023年 2月19日(日)
※ いずれも、9:00~12:00 ※雨天決行
- 走行場所 大阪市内各所
- 内 容 ミズノの女性専門スタッフを講師に迎え、大阪マラソンの実際のコースを含む10~15km試走しながら大阪マラソンの攻略法のレクチャーや、大阪マラソン2023出走権等があたる抽選会を実施
- 講 師 田中 有朱 他(ミズノランニングヨドバシ ランニングステーションコーチ)
- 対 象 女性限定
- 参加費 2,750円(税込) クリスマススペシャルのみ3,300円(税込)



市内商店街、飲食物販店との連携施策



- 期 間 2023年2月1日(水)(一部店舗は2月10日(金))~2023年3月31日(金)
- 内 容 ランナー、ボランティア、市民へのおもてなし施策として、大阪の飲食店舗や、商店街と共同で、大阪マラソングッズやホームページを提示してくださった方に、様々な特典やサービスを付与。
- 参加方法 Osaka Marathon DESSE 2023 公式ホームページ、大阪マラソン2023 完走メダル、大阪マラソン2023 Osaka Metro 応援マップのいずれかをお店でご提示。
- 参加店舗 合計97店舗(飲食/84店舗・物販/13店舗)
- 参加団体 Meets Regional、駅ナカ商業施設(新なにわ大食堂、ekimoなんば、ekimo天王寺、ekimo梅田)大阪地下街(NAMBAなんなん、ドーチカ、なんばウォーク、コムズガーデン、あべちか、ホワイティうめだ)商店街(好きやねん京橋商店会、京阪京橋商店街振興組合、新京橋商店街、千林商店街、ウエストストリート京橋)



3 チャリティ事業

<チャリティテーマ・チャリティカラーの概要>

大阪マラソンでは、「みんなでかける虹。」を合言葉に、参加する全てのランナーをはじめ、観客の皆さん、ボランティア等、多くの人に、チャリティに参画する機会を提供するなど、チャリティ文化の普及をめざしています。

7つのチャリティテーマである「美しいまちと暮らしを支える」「スポーツ・文化を支える」「自然環境を支える」「大阪のまちを支える」「家族を支える」「子どもの未来を支える」「生きる希望を支える」に賛同し、活動する寄附先団体を通して、走る人、支える人、応援する人など、それぞれの「カタチ」でチャリティに参加する機会を提供し、大阪マラソンのチャリティを盛り上げます。

チャリティテーマ	チャリティカラー
美しいまちと暮らしを支える	 紫色
スポーツ・文化を支える	 紺色
自然環境を支える	 水色
大阪のまちを支える	 緑色
家族を支える	 黄色
子どもの未来を支える	 オレンジ色
生きる希望を支える	 赤色

■収入

項目	金額（円）
ランナー参加料入金時募金（個人@ 500 円× 2 口以上）	35,108,000
ファンレイジングによる寄附	18,143,426
大阪マラソン募金箱（大阪マラソン EXP02023）	523,795
なないろチャリティTシャツ	5,298,000
なないろチャリティキャップ	1,566,400
チャリティウィンドブレーカー	1,380,400
なないろチャリティアームウォーマー	802,800
チャリティマルチポケットパンツ	1,442,000
ニックネーム入りアスリートビブス	374,000
合 計	64,638,821

■支出

寄附先団体への寄附額一覧

No	団体名	チャリティテーマ							金額 (円)
		紫	紺	水	緑	黄	オ	赤	
1	公益社団法人アジア協会アジア友の会						オ	赤	2,903,923
2	認定 NPO 法人ウォーターエイドジャパン			水					2,735,051
3	特定非営利活動法人エイズ孤児支援 NGO・PLAS						オ		1,833,398
4	公益財団法人オイスカ	紫							3,028,420
5	認定 NPO 法人大阪被害者支援アドボカシーセンター					黄		赤	1,451,151
6	公益財団法人大阪府育英会				緑		オ		2,153,025
7	認定 NPO 法人改革プロジェクト		紺						1,277,241
8	認定 NPO 法人がんサポートコミュニティー							赤	1,409,115
9	NPO 法人関西骨髄バンク推進協会							赤	828,446
10	京都大学 iPS 細胞研究所							赤	2,802,684
11	認定 NPO 法人ゴールドリボン・ネットワーク						オ		2,631,894
12	認定 NPO 法人国際ビフレンダーズ大阪自殺防止センター							赤	1,439,678
13	公益社団法人こどものホスピスプロジェクト						オ		4,407,031
14	公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン					黄	オ	赤	2,474,066
15	認定 NPO 法人世界の子どもにワクチンを日本委員会						オ		2,185,311
16	認定 NPO 法人育て上げネット					黄			2,804,508
17	特定非営利活動法人つながりひろば							赤	780,302
18	公益財団法人トナリ・マドナリ・ハウス・チャリティーズ・ジャパン					黄	オ		2,524,700
19	公益社団法人難病の子どもとその家族へ夢を					黄		赤	2,214,216
20	認定 NPO 法人虹色ダイバーシティ				緑		オ	赤	1,910,721
21	認定特定非営利活動法人日本 IDDM ネットワーク					黄		赤	3,237,138
22	認定 NPO 法人日本クリニックラウン協会					黄	オ	赤	1,862,912
23	一般財団法人日本国際飢餓対策機構 (Hunger Zero)						オ	赤	2,742,957
24	認定 NPO 法人日本災害救援ボランティアネットワーク	紫			緑		オ		1,198,111
25	NPO 法人 HELLOlife	紫			緑			赤	2,450,141
26	認定 NPO 法人プール・ボランティア		紺						2,064,261
27	認定 NPO 法人ブリッジ エーシア ジャパン	紫		水			オ	赤	2,196,058
28	認定 NPO 法人ぽっかぽかランナーズ		紺				オ	赤	1,238,885
29	NPO 法人み・らいず 2				緑		オ		2,831,508
30	わが町にしなり子育てネット				緑		オ		1,021,969
							合 計		64,638,821

4 競技結果について

マラソン男子の部

順位	氏名	記録	所属
1	ハイレマリアム・キロス	2:06:01 大会新記録	エチオピア
2	ビクター・キプランガット	2:06:03 大会新記録	ウガンダ
3	アルフォンス・フェリックス・シブ	2:06:19 大会新記録	タンザニア
4	チャールズ・カマウ	2:06:37 大会新記録	NTN
5	スティーブン・モコカ	2:06:42 大会新記録	南アフリカ
6	西山 和弥	2:06:45 大会新記録 初マラソン・日本最高記録	トヨタ自動車
7	池田 耀平	2:06:53 大会新記録 初マラソン・日本最高記録	Kao
8	大塚 祥平	2:06:57 大会新記録	九電工

マラソン女子の部

順位	氏名	記録	所属
1	ヘレン・トラ・ベケレ	2:22:16 大会新記録	エチオピア
2	ベイヌ・デゲファ	2:23:07 大会新記録	エチオピア
3	渡邊 桃子	2:23:08 大会新記録	天満屋
4	リサ・ウェイトマン	2:23:15 大会新記録	オーストラリア
5	西田 美咲	2:25:51 大会新記録	エディオン
6	唐沢 ゆり	2:27:27	九電工
7	ビビアン・キプラガト	2:28:44	ケニア
8	青木 奈波	2:30:01	岩谷産業

車いすマラソン男子の部

順位	氏名	記録	所属
1	河室 隆一	1:40:13	大分
2	西田 宗城	1:41:44	バカラパシフィック
3	吉田 高志	1:41:44	大阪

車いすマラソン女子の部

順位	氏名	記録	所属
1	ペリー 絵美子	2:07:57	大阪

5 参加ランナー・観客・ボランティアへのアンケート調査結果

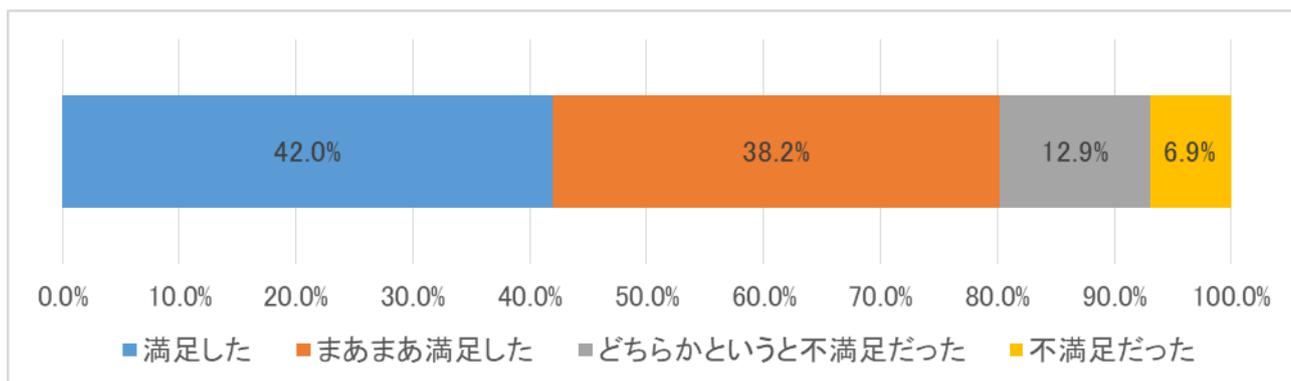
本資料は、第11回大阪マラソンに参加したランナー、観客、ボランティアを対象に、大会参加の意識、大会運営に対する評価、チャリティマラソンの社会的意義を明らかにすると同時に、大阪マラソンの課題を解決し、今後の大会運営に活かすことを目的とする「第11回大阪マラソン共同調査研究」結果をもとに作成したものです。

なお、同研究は、大阪マラソン組織委員会が、読売新聞大阪本社と関西大学に共同調査研究を依頼したものです。

出典：第11回大阪マラソン共同調査研究（関西大学・読売新聞社）

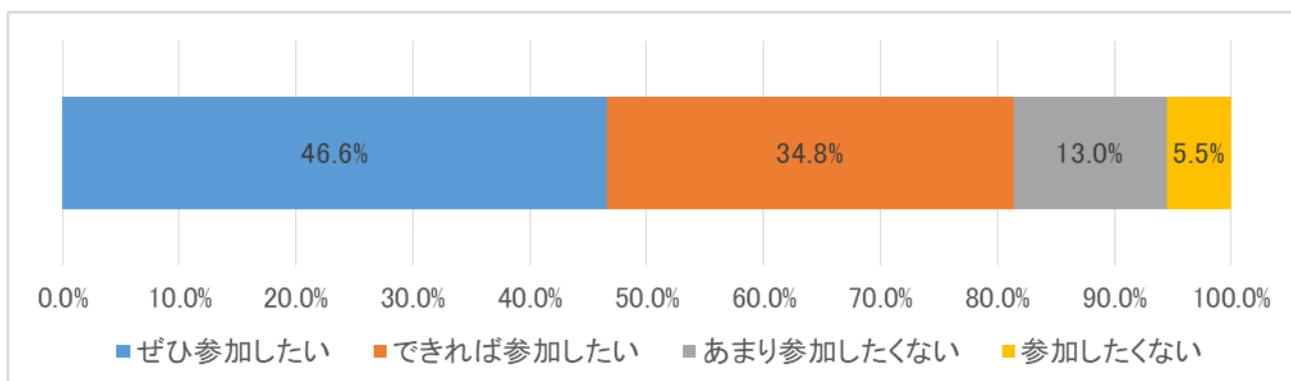
一般ランナー意識調査

■大阪マラソン 2023 の満足度



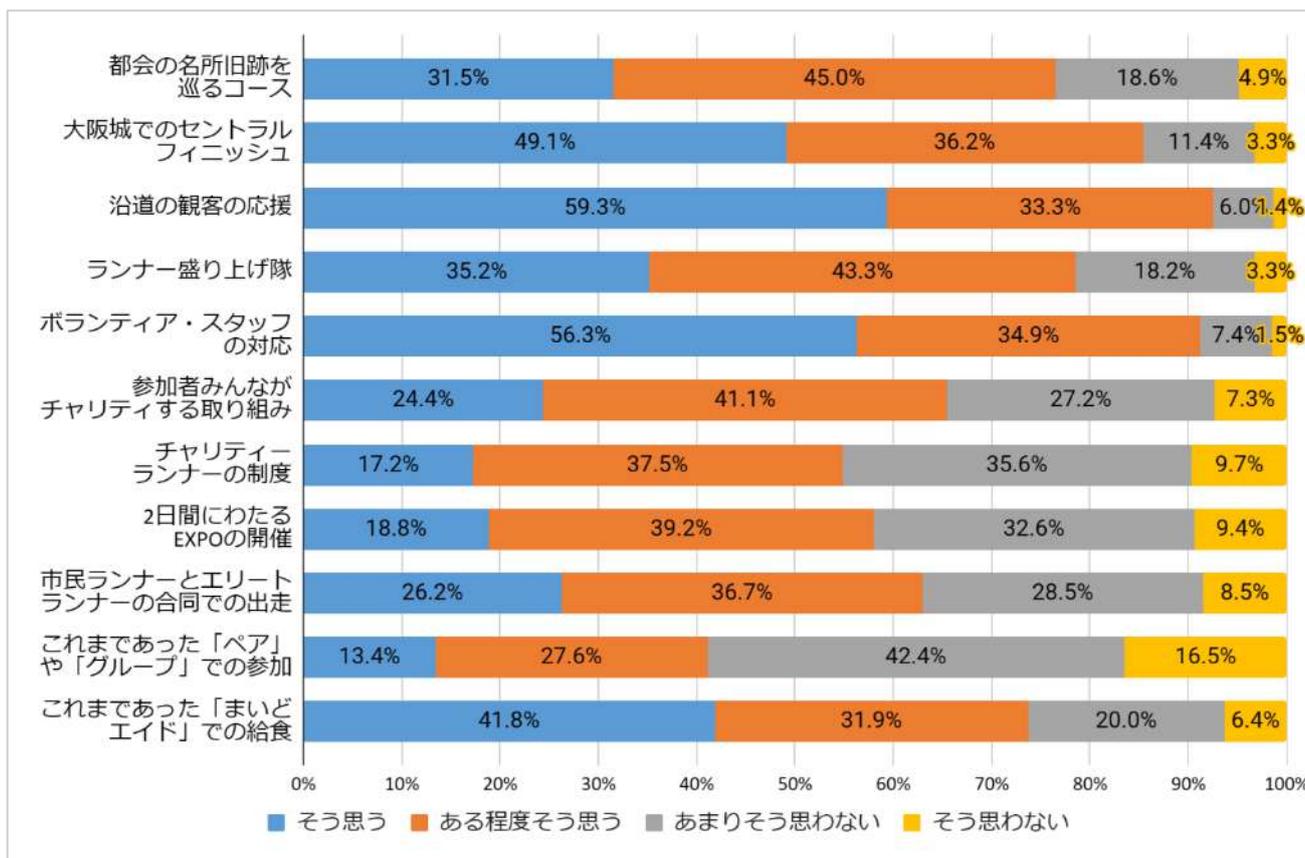
大阪マラソン 2023 に「満足した」が 42.0%と前回の 62.7%より減少し「まあまあ満足した」が 38.2%と前回の 32.0%より増加し、全体的に 80.2%と満足度は高いが、前回の 94.7%に比べて減少している。

■来年の大阪マラソン 2024 への参加意欲



来年の大阪マラソン 2024 への参加希望に関しては、「ぜひ参加してみたい」が 46.6%と前回の 80.0%より減少し、「できれば参加したい」が 34.8%と前回の 17.0%より増加し、全体的には 81.4%と多くの人が次回への参加を希望しているが、前回の 97.0%と比べると参加希望は減少している。

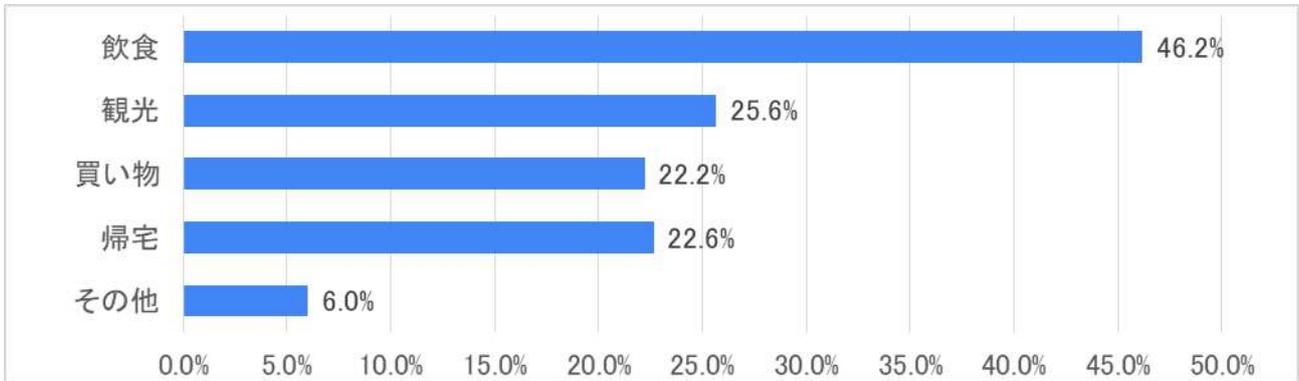
■大阪マラソン 2023 の魅力について



大阪マラソンの魅力について、「沿道の観客の応援」が 92.6%と最も多く、「足が痛い、そんなの気のせいや」といったユーモアあふれる応援が、大阪の「笑いの文化」と相まって魅力となっている。また、「ランナー盛り上げ隊」も 78.5%と魅力として認識されており、「応援」が大阪マラソンの特徴といえそうである。

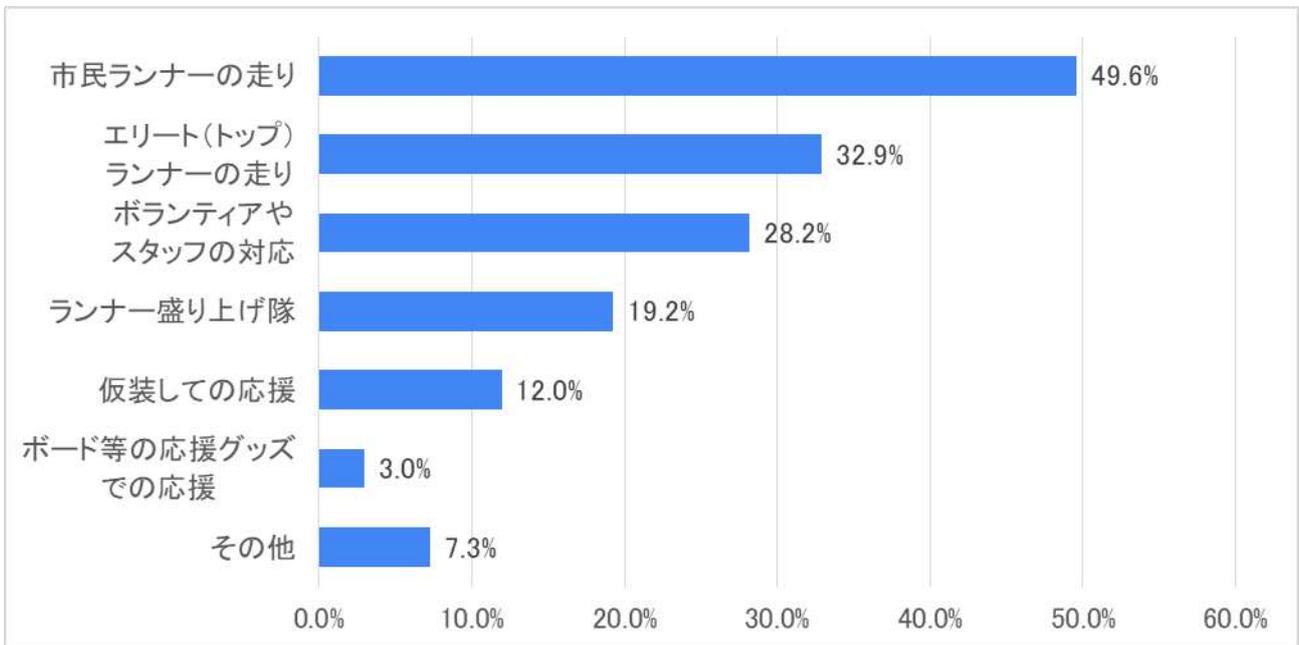
観客意識調査

■観戦・応援を終えた後の活動について（複数回答可）



大阪城でのセントラルフィニッシュによって、観戦・応援を終えた後、ランナーと、あるいは応援仲間といっしょに飲食に行く機会が増え、46.2%の人が観戦・応援後の活動として飲食をあげている。また、観光（25.6%）や買い物（22.2%）もしやすいので、観客の経済的効果も見込めるようになった。その分、当然のことではあるが、「帰宅」するという人が22.6%と少なくなっている。

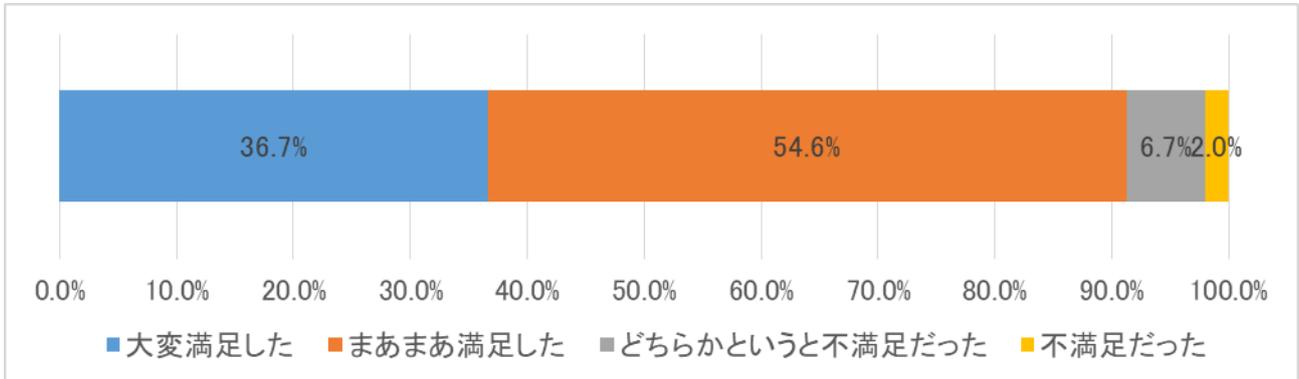
■大阪マラソンの観戦・応援をして印象に残ったことについて（複数回答可）



コロナ禍により、久しぶりに見る市民ランナーの参加する都市型マラソンが与える印象は強かったと考えられる。それは、大阪マラソンを観戦・応援している観客にとって、「市民ランナーの走り」が49.6%で、「エリート（トップ）ランナーの走り」が32.9%であるように、大阪マラソンを走るすべてのランナーが観客に強く印象を残している。また、ランナー以外にも「ボランティアやスタッフの対応」が28.2%で、「ランナー盛り上げ隊」が19.2%であるように、ランナーを支え応援する人たちに対しても印象深い大会となっている。

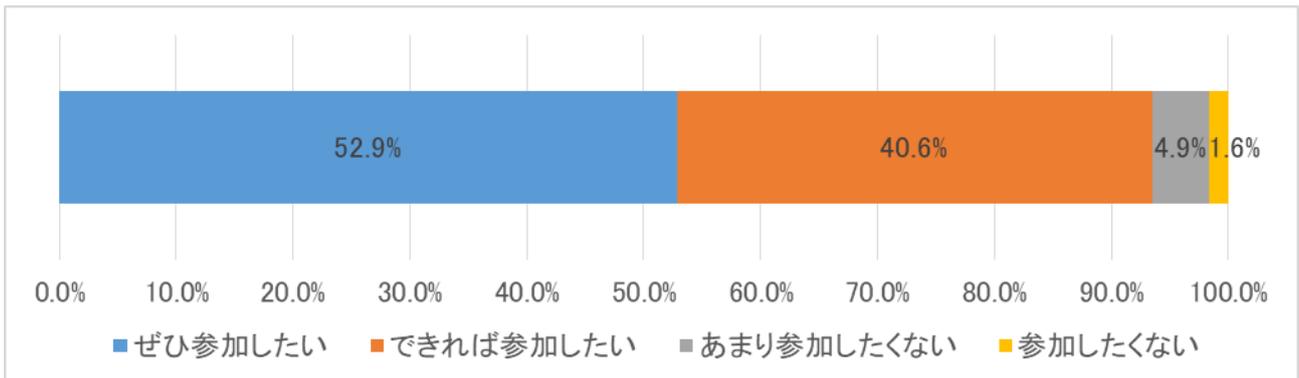
ボランティア意識調査

■今回の大阪マラソン 2023 のボランティア活動の満足度



大阪マラソン 2023 のボランティア活動に「大変満足した」が 36.7%（前回：46.4%）、「まあまあ満足した」が 54.6%（前回：46.4%）と、前回同様 9 割以上の人満足しているといえるが、少し満足度は低くなったといえる。

■次回の大阪マラソン 2024 のボランティア活動への参加意欲



次回の大阪マラソン 2024 にボランティアとしての参加希望については、「ぜひ参加したい」が 52.9%（前回：43.4%）、「できれば参加したい」が 40.6%（前回：45.4%）と、9 割以上の人次回も大阪マラソンのボランティアとしての参加を希望している。

令和4年度収支決算報告書【大阪マラソン組織委員会】(案)

令和4年4月1日から
令和5年3月31日まで

【収入】

(単位：円)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備考
大阪府負担金	90,000,000	90,000,000	0	大阪府からの負担金
大阪市負担金	90,000,000	90,000,000	0	大阪市からの負担金
協賛金(VIK含む)	900,000,000	900,000,000	0	
参加料収入	514,000,000	543,182,847	29,182,847	参加料、事務手数料
EXPOブース等販売収入	42,000,000	44,067,788	2,067,788	
関連イベント参加費等	4,000,000	593,601	▲ 3,406,399	
前年度繰越金	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
預金利息	0	0	0	
合 計	1,640,000,000	1,667,844,236	27,844,236	

【支出】

《大阪マラソン2023(第11回大阪マラソン)大会開催事業費》(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備考
大阪マラソン2023(第11回大阪マラソン)大会開催事業費	1,614,430,000	180,036,636	▲ 1,434,393,364	
	1,200,000	411,900	▲ 788,100	前期消費税分
		1,289,075	1,289,075	事務局直執行
未払い金		1,464,258,345	1,464,258,345	
		2,898,300	2,898,300	法人税・消費税(下半期)
		55,296,292	55,296,292	
小 計	1,615,630,000	1,704,190,548	88,560,548	

《大阪マラソン組織委員会等運営経費》(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備考
報償費	1,800,000	386,400	▲ 1,413,600	委員会委員等への謝礼
旅費	1,260,000	41,600	▲ 1,218,400	委員会委員等への実費弁償
使用料及び貸借料	745,000	235,260	▲ 509,740	会場使用料
未払い金		0	0	
小 計	3,805,000	663,260	▲ 3,141,740	

《大阪マラソン組織委員会事務局運営経費》(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備考
報酬	8,400,000	8,372,600	▲ 27,400	事務局人件費(2名分)
	585,000	725,000	140,000	医事救護従事者謝金
共済費	100,000	93,596	▲ 6,404	労働保険料
報償費	1,200,000	1,236,666	36,666	顧問会計士報酬
旅費	3,000,000	1,602,547	▲ 1,397,453	職員旅費(管内・管外)等
需用費	3,000,000	352,854	▲ 2,647,146	事務用品購入等
使用料及び貸借料	1,280,000	1,959,394	679,394	コピー機レンタル料等
役務費(振込手数料、通信運搬費等)	1,800,000	630,120	▲ 1,169,880	郵送料等
租税公課	1,200,000	424,900	▲ 775,100	印紙代
委託料	0	92,000	92,000	
未払い金		1,860,000	1,860,000	医事救護従事者謝金
		277,423	277,423	
小 計	20,565,000	17,627,100	▲ 2,937,900	
合 計	1,640,000,000	1,722,480,908	82,480,908	

次大会への繰越欠損金 ▲ 54,636,672 円

令和4年度 収支決算【事業活動別】

令和4年4月 1日から
令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	差引増減 (B-A)	備 考
1. 事業活動収入の部				
行政負担金	180,000,000	180,000,000	0	大阪府(90,000,000円) 大阪市(90,000,000円)
協賛金収入 (VIK含む)	900,000,000	900,000,000	0	
参加料収入等	514,000,000	543,182,847	29,182,847	ランナー参加料の増
事業収入 (EXPOブース等販売収入)	42,000,000	44,067,788	2,067,788	
関連イベント参加料収入等	4,000,000	593,601	▲ 3,406,399	
前年度繰越金	0	0	0	
事業活動収入合計	1,640,000,000	1,667,844,236	27,844,236	
2. 事業活動支出の部				
【大阪マラソン2023開催経費】				
開催事業費	1,614,430,000	1,700,880,348	86,450,348	
(広報・イベント費)	375,326,000	369,036,098	▲ 6,289,902	
(安全対策費)	259,652,000	263,787,847	4,135,847	
(大会運営費)	867,452,000	956,695,505	89,243,505	海外選手招致にかかる費用等の増
(エントリー・記録関係費)	112,000,000	111,360,898	▲ 639,102	
事務局費	24,370,000	18,290,360	▲ 6,079,640	
小 計	1,638,800,000	1,719,170,708	80,370,708	
租税公課	1,200,000	3,310,200	2,110,200	
事業活動支出合計	1,640,000,000	1,722,480,908	82,480,908	
収支差額	0	▲ 54,636,672		次年度への繰り越し

独立監査人の監査報告書

令和5年9月1日

大阪マラソン組織委員会
会長 松本 正義 様

西梅田合同会計事務所

公認会計士

繁田 善史 

公認会計士

徳山 博 

監査意見

私たちは、以下に掲げられている大阪マラソン組織委員会の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの第12期事業年度の財務諸表、すなわち、財産目録、収支計算書について監査を行った。

私たちは、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、大阪マラソン組織委員会の令和5年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する事業年度の収支状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私たちの責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。私たちは、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私たちは、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場か

ら財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

利害関係

組織委員会と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

監査報告書

大阪マラソン組織委員会
会長 松本 正義 様

記

大阪マラソン組織委員会の令和4年度の事業の執行及び会計の状況等について監査を行いました。その結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

大阪マラソン組織委員会における業務について、事務局職員からその職務の執行状況について、報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類などを閲覧する方法により、事業報告書及び収支決算報告書について監査をいたしました。

さらに金銭出納簿（銀行預金通帳）及びこれに関する収入及び支出の明細などの関係書類並びに独立監査人の監査報告書の確認を行い、当該事業年度に係る執行状況及び会計について監査をいたしました。

2. 監査の結果

令和4年度の事業の執行状況及び会計について、適正に執行されていると認めます。

令和5年9月5日
大阪マラソン組織委員会

監事 近藤 博宣



監査報告書

大阪マラソン組織委員会
会長 松本 正義 様

記

大阪マラソン組織委員会の令和4年度の事業の執行及び会計の状況等について監査を行いました。その結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

大阪マラソン組織委員会における業務について、事務局職員からその職務の執行状況について、報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類などを閲覧する方法により、事業報告書及び収支決算報告書について監査をいたしました。

さらに金銭出納簿（銀行預金通帳）及びこれに関する収入及び支出の明細などの関係書類並びに独立監査人の監査報告書の確認を行い、当該事業年度に係る執行状況及び会計について監査をいたしました。

2. 監査の結果

令和4年度の事業の執行状況及び会計について、適正に執行されていると認めます。

令和5年9月5日
大阪マラソン組織委員会

監事 明知 暢也



令和5年度事業計画（案）

1 事業活動方針

大阪マラソン2024（令和6年2月25日）を開催するため、具体的な事業・運営内容等について検討・調整を行う。また、開催機運醸成のための事前イベントやチャリティマラソンとしての取組み等について企画・実施する。

大阪マラソン2024開催後は、2025大会開催に向けた準備業務を行う。

2 事業内容

(1) 大阪マラソン組織委員会事務局の主な所掌業務

① 総務企画部

- ・ 大阪マラソン組織委員会の運営に関すること
- ・ 大会情報の管理、調整及び発信に関すること
- ・ スポンサー企業（協賛金等）に関すること
- ・ ランナー募集に関すること
- ・ チャリティ事業に関すること
- ・ 各種関連イベントに関すること
- ・ 事務局の予算、決算、財産管理及び契約に関すること

② 事業運営部

- ・ コース沿道の行政、住民等との調整に関すること
- ・ 大会に係る設営及び設備に関すること
- ・ 大会に係る警備に関すること
- ・ ボランティアの募集、配置等に関すること
- ・ 警察、消防との連絡調整に関すること
- ・ 医事・救護・感染症対策計画に関すること

③ 競技運営部

- ・ 競技運営計画に関すること
- ・ 選手招聘に関すること
- ・ エリートマラソン部門の運営に関すること（毎日新聞社大阪事業本部と連携）

(2) 主なスケジュール（予定）

令和5年

- 9月25日（月）～ ■市民アスリートエントリー開始
- 9月26日（火）～ ■ランナーエントリー開始
■チャリティランナーエントリー開始
- 9月26日（火）～ ■ボランティア（団体）募集開始
- 9月26日（火）～ ■ボランティア（個人）募集開始
- 10月上旬～ ■関連イベントの開催（随時）

令和6年

- 1月中旬～ ■ボランティア研修会、説明会の実施
- 1月下旬 ■大阪マラソン組織委員会（第39回）開催（書面）
・「大阪マラソン2024」の詳細について
■交通規制にかかる周知・協力をお願い
- 2月23日（金）～ ■「大阪マラソンEXPO2024」開催
24日（土） 場所：インテックス大阪
24日（土） ■ウェルカムパーティ開催
- 2月25日（日） 「大阪マラソン2024」開催
沿道応援イベント「ランナー盛上げ隊！」開催
- 7月中旬 ■大阪マラソン組織委員会（第40回）開催
・「大阪マラソン2024」の実施報告
・「大阪マラソン2025」大会要項の決定

(3) 「大阪マラソン2024」放送について

- 2月25日（日） NHK 放送時間調整中
YTV 調整中
MBS 調整中

令和5年度 収支予算(案)

令和5年4月 1日から
令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	令和5年度 予 算 額	令和4年度 決 算 額	備 考
1. 事業活動収入の部			
行政負担金	180,000,000	180,000,000	大阪府(90,000,000円)、大阪市(90,000,000円)
協賛金収入(VIK含む)	1,000,000,000	900,000,000	
放映権料	30,000,000	0	
参加料収入等	567,300,000	543,182,847	
事業収入 (EXPOブース等販売収入)	36,000,000	44,067,788	
関連イベント参加料収入等	10,000,000	593,601	
前年度繰越金	0	0	
事業活動収入合計	1,823,300,000	1,667,844,236	
2. 事業活動支出の部			
【大阪マラソン2024開催経費】			
開催事業費	1,743,510,000	1,700,880,348	
(広報・イベント費)	414,322,000	369,036,098	大会広報費、ウェブ製作費、マラソンEXPO運営費等
(安全対策費)	271,536,000	263,787,847	警備費、交通規制広告ツール製作費等
(大会運営費)	959,719,000	956,695,505	大阪城公園会場運営費、コース運営費等
(エントリー・記録関係費)	97,933,000	111,360,898	記録計測費、エントリー事務処理費等
事務局費	21,553,328	18,290,360	組織委員会及び事務局運営費等
小 計	1,765,063,328	1,719,170,708	
租税公課	3,600,000	3,310,200	消費税等
前年度繰越欠損金	54,636,672	0	
事業活動支出合計	1,823,300,000	1,722,480,908	
収支差額	0	▲ 54,636,672	次年度へ繰り越し

令和4年度決算額における繰越欠損金の処理について

令和4年度決算額における繰越欠損金(54,636,672円)については、欠損金が発生した主たる要因が、エリートマラソン部門の経費増によるところであることから、令和5年度のエリートマラソン部門の経費削減等により、処理することとする。

・ エリートマラソンにかかる放映権料からの支出	23,000,000円
・ エリートマラソンにかかる招待選手関係費の削減	15,000,000円
・ 大会主管料の削減	14,000,000円
・ 事務局経費の削減 等	2,636,672円
小計	54,636,672円

大阪マラソン 2024 大会要項（骨子）

大会名称	大阪マラソン 2024 ～OSAKA MARATHON 2024～ (第 12 回大阪マラソン)
主催	大阪府、大阪市、(公財) 大阪陸上競技協会
共催	読売新聞社、毎日新聞社、NHK、(公財) 日本陸上競技連盟
主管	(公財) 大阪陸上競技協会
運営協力	(一社) 日本パラ陸上競技連盟
テレビ放送 種目	NHK (調整中: 読売テレビ、毎日放送) マラソン、チャレンジラン (7.2km)
開催日時	2024 年 (令和 6 年) 2 月 25 日 (日) 9:05/車いすマラソンスタート 9:15/マラソン第 1 ウェーブスタート、以降順次スタート 11:05/チャレンジラン終了 11:15/車いすマラソン終了 16:15/マラソン終了
コース	マラソン: 大阪府庁前をスタートし、大阪城公園内をフィニッシュとする大阪マラソンコース (日本陸上競技連盟 (日本陸連)・ワールドアスレチックス (WA) / 国際マラソン・ディスタンスレース協会 (AIMS) 公認コース) チャレンジラン: 大阪府庁前をスタートし、大阪市役所付近をフィニッシュとするコース (未公認コース)
競技規則	最新の WA 競技規則並びに日本陸連規則及び本大会規定によります。なお、本大会は WA 認定のラベルレースのため、WA ロードレースラベリング規定が適用されます。また、WA の規則により、ドーピング検査を実施します。車いすマラソンについては、ワールドパラアスレチックス (WPA) 競技規則及び本大会規定によります。
スタート方法	混雑緩和と選手安全対策のためウェーブ (時間差) スタートを実施します。日本陸連の登録有無に関わらず、申込時の記録証タイム (自己ベストタイム) の申告等を参考にして、ウェーブスタート順やスタート整列ブロックを設定します。記録証タイムと予想タイムの両方が未申告の場合は、最終ウェーブの最後尾ブロックからのスタートとします。なお、設定されたウェーブよりも前方からスタートした場合は、失格とします。 チャレンジランは第 3 ウェーブからのスタートとなります。
制限時間	マラソン: 7 時間 (競技終了時刻 16:15)、車いすマラソン: 2 時間 10 分 (競技終了時刻 11:15) ※制限時間は第 1 ウェーブの号砲を基準とします。車いすマラソンは 9:05 の号砲を基準とします。 チャレンジラン: 1 時間 20 分 (競技終了時刻 11:05) ※制限時間は第 3 ウェーブの号砲 (9:45) を基準とします。

仮装	日本陸連登録競技者は仮装を禁止します。Aブロックにおいては日本陸連の登録の有無に関わらず、仮装を禁止します。加えて、他のランナーや沿道の方に不快感を与える服装や行為は認めません。
参加資格	マラソン：2005年（平成17年）4月1日以前に生まれた者 チャレンジラン：2008年（平成20年）4月1日以前に生まれた者
定員	34,000人（マラソン32,000人、チャレンジラン2,000人）
申込区分	① 一般ランナー（個人） ② 一般ランナー（ペア） ③ 一般ランナー（グループ） ※1グループ3～7名 ④ 競技用車いすランナー ⑤ 障がい者ランナー ⑥ 市民アスリート（先着順） ⑦ 大阪スポーツ応援ランナー（先着順） ⑧ チャリティランナー（先着順） ⑨ チャレンジランナー ⑩ エリートランナー ※エリートランナーの募集については、参加基準、申込方法など、後日公表します。
申込方法	国内：ランネットよりインターネットで受け付けます。 国外：JTBスポーツステーションよりインターネットで受け付けます。
申込期間	2023年（令和5年）9月26日（火）10時から10月15日（日）17時まで（一般ランナーの場合）
参加料	マラソン：国内／17,000円 国外／19,000円 ペア：国内／35,000円 国外／39,000円 グループ：3人 国内／52,500円 国外／58,500円 4人 国内／70,000円 国外／78,000円 5人 国内／87,500円 国外／97,500円 6人 国内／105,000円 国外／117,000円 7人 国内／122,500円 国外／136,500円 チャレンジラン：国内／6,000円 国外／7,000円 （別途事務手数料及びチャリティ募金が必要） ※チャリティ募金は、参加者1人につき2口以上（1口500円）とします。 ⑧のチャリティランナーについては、ファンドレイジングによる70,000円以上の寄附に含みます。
参加者の決定	定員を超えた場合は抽選となります。ただし、⑥市民アスリート、⑦大阪スポーツ応援ランナー、⑧チャリティランナーは先着順とします。
参加料の支払い	当選者は支払期日までにクレジットカード等による即時決済またはコンビニでの支払いをお願いします。

ランナー受付	<p>【大阪マラソン EXPO 2024】</p> <p>日程／2024年（令和6年）2月23日（金）、24日（土）の2日間</p> <p>場所／インテックス大阪</p> <p>時間／11:00～19:30（最終入場）</p> <p>※大会当日（2月25日（日））の受付は行いません。</p>
開催可否・ 中止判断	<p>地震、風水害などの災害、感染症拡大、警察・消防の対応が必要な事故の発生等のため、安全な大会運営が困難と判断した場合には、大会を中止します。大会中止の場合の参加料等については、中止までに要した経費等を差し引いたうえで返金の有無及び金額を決定します。</p>
その他	<p>感染症対策について、国、大阪府、（公財）日本スポーツ協会及び（公財）日本陸上競技連盟等から方針又はガイドラインが示された場合には、それらに沿って対策を行います。</p>

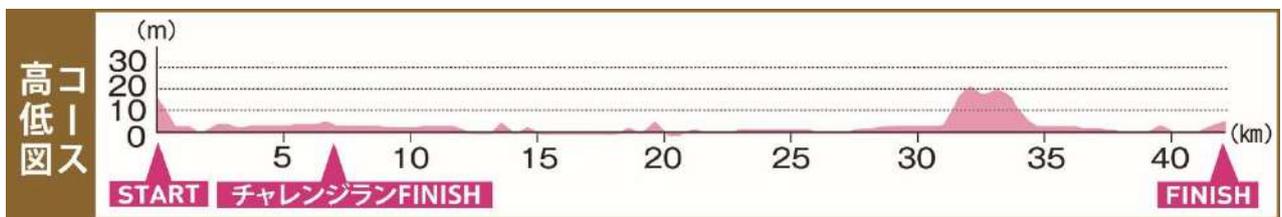
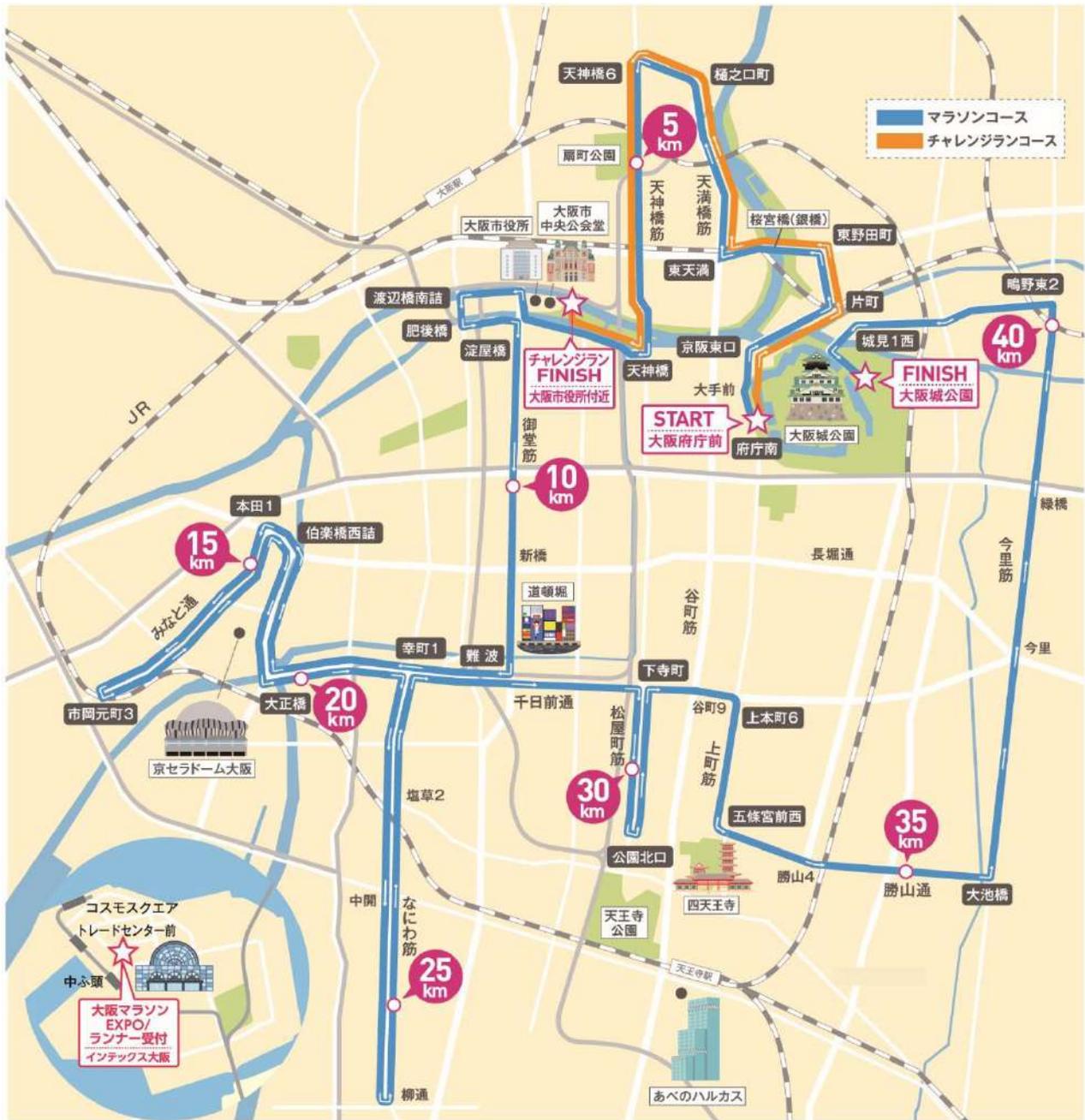
コースの一部変更について

変更前



- ①北区東天満を北上し樋之口町を西へ、天神橋 6 丁目を南下するコース(約 3.4km)を新設
- ②西区伯楽橋西詰を西へ、伯楽橋西詰から本田1、九条1までのコース(約 1.1km)を新設し、伯楽橋西詰の折返しを削除
- ③西成区なにわ筋岸里手前の折返しを柳通まで往復で約 900m 短縮
- ④天王寺区松屋町筋公園北口折返しを往復で約 250m 短縮
- ⑤天王寺区玉造筋から上町筋を南下するコースに変更し、北河堀折返しを削除し、アップダウンを軽減

変更後



大会ボランティアについて

ランナーを支えていただける 10,000 人のボランティアを募集します。

ボランティアの方々の活動が充実したものとなるよう、事前説明のほかに、ボランティア通信の発信やリーダー向け研修等を実施します。

1 主な活動内容

- (1) 大阪マラソン EXP02024 前日準備 【2月22日(木)】
ランナー配付物の袋詰め(受付準備)
- (2) 大阪マラソン EXP02024 当日対応 【2月23日(金)、24日(土)】
ランナー受付、会場案内、総合案内
- (3) 大阪マラソン 2024 【2月25日(日)】
コース沿道整理、給水・給食、手荷物預かり・返却、完走記念メダル配付、コース横断者の誘導、ランナー救護受付、自転車の運搬(力持ちボランティア)など

2 募集内容

- | | | | |
|--------------|---------------|--------|----------|
| (1) 募集定員 | 10,000 人予定 | | |
| (2) 募集要項発表 | 9月22日(金) | | |
| (3) 団体ボランティア | 1 団体につき 6 人以上 | 申込受付開始 | 9月26日(火) |
| (4) 個人ボランティア | 申込単位 1～5 人 | 申込受付開始 | 9月26日(火) |

※ いずれも、定員になり次第締切り

3 支給物品

- ・ ウェア・キャップなど

関連イベントについて

1 EXPO・ランニングイベント等

(1) 大阪マラソンEXPO2024

- ・概要：大阪マラソン2024のランナー受付と同時に開催するイベント。
スポーツメーカーなどが出展するイベントブースや展示即売会、府内市町村等が出展する観光ブースの設置等により大阪マラソンの盛り上げを図るとともに、大阪の都市魅力を発信する。
- ・実施日：令和6年2月23日（金）、24日（土）
- ・場所：インテックス大阪

(2) 大阪マラソン公式プレイイベント 三菱UFJ銀行 KIDS SPORTS FES!

- ・概要：親子ファンランとスポーツチャレンジ企画を実施。
- ・実施日：令和5年11月18日（土）
- ・場所：大阪城公園（太陽の広場及び「大阪城ラン&ウォークコース Supported by 三菱UFJ銀行」コースの一部）

(3) 大阪マラソン沿道応援イベント「ランナー盛上げ隊！」

- ・概要：大会当日、マラソンコース沿道に設置された会場において、ランナー及びマラソン大会を大阪ならではのパフォーマンスで盛り上げる。
- ・実施日：令和6年2月25日（日）
- ・場所：マラソンコース沿道の応援スポット

(4) 2025大阪・関西万博の機運醸成、大阪の都市魅力発信の取組み

- ・概要：大阪市の姉妹都市であるシカゴで開催されるシカゴマラソンEXPO2023において、大阪マラソンと提携している「シカゴマラソン」に参加する約4万人のランナーとその同伴者に対して、大阪マラソンの紹介の他、大阪・関西万博のPRや、大阪の都市魅力発信を行う。
- ・実施日：令和5年10月5日（木）、6日（金）、7日（土）
- ・場所：マコーミックプレイス（イリノイ州シカゴ/アメリカ）

(5) 商店街等との連携事業

【大阪マラソン公式給食エイド『まいどエイド』】（予定）

- ・概要：「大阪を元気にする」という目的で、大阪市商店会総連盟が大阪マラソン公式給食エイドを運営、大阪ならではの食材をランナーに提供。
- ・実施日：令和6年2月25日（日）

2 その他のイベント

1のほか、海外ランナーや子ども向けのイベントについて、開催を検討していく。

また、初心者から中・上級者までたくさんの方が楽しめるファンランイベント「10K&Fun RUN」やミズノの専門スタッフを講師に迎え、幅広いランナーを対象とした練習会やイベントについて、内容を検討しながら実施していく。

チャリティ事業について

大阪マラソンでは、「みんなでかける虹。」を合言葉に、参加する全てのランナーをはじめ、観客の皆さん、ボランティア等、多くの人に、チャリティに参画する機会を提供するなど、チャリティ文化の普及を目指しており、チャリティ・テーマを設けて様々な活動を行う寄附先団体の活動を支援しています。

2025年(令和7年)には「大阪・関西万博」が開催されますが、大阪・関西万博が目指すものとして、「持続可能な開発目標(SDGs)達成への貢献」が位置付けられました。大阪マラソンでは、これまでも様々な活動を行う団体の支援を通じてSDGsの達成に貢献してきましたが、万博の開催に向け今まで以上に、ランナー、ボランティア、観客の皆さまにSDGsへの関心を高めていただき、具体的なアクションを起こすきっかけとなるよう、チャリティ・テーマを下表のとおりSDGsに結び付けました。

また、チャリティ専門部会において、下表に記載の30団体をチャリティパートナーとして選定しました。引き続き、すべてのランナーによるチャリティ募金やチャリティランナーによる寄附参加の呼びかけ、チャリティグッズの制作・販売等を通じて、ランナーをはじめ幅広い方々がチャリティに参加できる取組みを行います。

1 寄附先団体

チャリティパートナー (30 団体)

(法人格除く 50 音順)

No	団体名	主な活動内容
1	公益社団法人アジア協会アジア友の会	走ってつなげて届ける安心で安全な水をテーマに活動しています
2	特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン	開発途上国における持続可能な水・衛生支援活動および政策提言を行っています
3	公益財団法人オイスカ	本部を日本に置き、森づくりや人材育成を行う国際 NGO です
4	特定非営利活動法人大阪被害者支援アドボカシーセンター	犯罪・事故の被害者、その家族、遺族への相談支援を無料で実施しています
5	NPO 法人改革プロジェクト	街を走ってパトロールする「パトラン」で安心して暮らせる社会をつくります
6	NPO 法人関西骨髄バンク推進協会	骨髄バンクドナープールの拡大充実のための登録説明及び普及啓発を行っています
7	特定非営利活動法人がんサポートコミュニティ	がん患者と家族に対するこころのケアを提供します
8	京都大学 iPS 細胞研究所	iPS 細胞の医療応用に向けた研究を行っています
9	NPO 法人 CLACK	困難を抱える高校生を対象としたプログラミング学習支援を行っています
10	特定非営利活動法人国際ビフレンダーズ大阪自殺防止センター	自殺を考え苦しむ人や自死遺族を感情面で支える活動を行っています
11	特定非営利活動法人国連 UNHCR 協会	難民・避難民を支えるための広報・募金活動を行っています

No	団体名	主な活動内容
12	公益社団法人こどものホスピスプロジェクト	生命を脅かす病気の子どもの生きるを地域で支える小児緩和ケアを行っています
13	特定非営利活動法人桜ライン 311	東日本大震災の津波の到達ラインをつなぐ桜の植樹事業を行っています
14	特定非営利活動法人世界の子どものワクチンを 日本委員会	途上国にワクチンを贈り子どもの未来を守る活動を行っています
15	特定非営利活動法人育て上げネット	ひきこもり等の社会的な孤立状態にある若者の「働く」と「働き続ける」就労支援を行っています
16	公益財団法人 ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン	病気の子供と家族のための滞在施設ドナルド・マクドナルド・ハウスの運営を行っています
17	NPO 法人日本アジア球友団ラリグラス	アジア各国の人々とのスポーツや文化等を通じた国際交流を行っています
18	特定非営利活動法人日本クリニックラウン協会	入院中のこどもたちやその家族の生きる力を支えます
19	一般財団法人日本国際飢餓対策機構	世界の飢餓、貧困問題の解決のための自立開発、食料、教育支援を行っています
20	特定非営利活動法人日本災害救援ボランティアネットワーク	災害時は被災地救援と復興活動、平常時は防災の啓発活動を実施しています
21	NPO 法人 HELLOlife	誰もが自分らしい働き方・生き方ができる社会の実現に取り組みます
22	特定非営利活動法人 Piece of Syria	難民・国内避難民になったシリアの子ども達への教育支援活動を行っています
23	特定非営利活動法人プール・ボランティア	「水の世界もバリアフリーに！」を合言葉に障がい児に水泳を指導しています
24	特定非営利活動法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン	「世界は変えられる」子どもがそう信じられる社会の実現に取り組んでいます
25	特定非営利活動法人ブリッジ エーシア ジャパン	主にミャンマーとベトナムで国際協力活動をしています
26	特定非営利活動法人ホープ・インターナショナル開発機構	途上国で安全な水の供給を軸に包括的な自立支援を行なっています
27	特定非営利活動法人み・らいず 2	貧困状態の子どもたち、障がい者などの地域生活支援を行います
28	一般社団法人モザンビークのいのちをつなぐ会	アフリカ最貧困地域で教育・公衆衛生・紛争難民支援を直接実施しています
29	特定非営利活動法人 RAFIQ	主に関西在住の難民に関する様々な支援活動を行っています
30	わが町にしなり子育てネット	「いつでもどこでもみんなで子育て」の町づくりを目指します

2 チャリティ募金の実施

ランナーは、エントリー時に、支援したいチャリティテーマを選択して、一人2口以上（1口=500円）のチャリティ募金を申し込んでいただきます。

3 チャリティランナーの募集

チャリティ活動への理解を深め、支援の輪を広げていくことを目的に、チャリティランナーを募集します。（募集予定人数：1,000人、寄附目標金額：7万円以上）

4 チャリティグッズの制作・販売

「なないろチャリティTシャツ」、「なないろチャリティキャップ」、「チャリティウィンドブレーカー」、「なないろチャリティアームウォーマー」、「チャリティマルチポケットパンツ」、「ニックネーム入りアスリートビブス」などのチャリティグッズを製作し、販売します。

業務委託事業者募集（令和5年度から令和7年度まで）の結果について

1 最優秀提案事業者（契約候補者）

JTB グループ・吉本興業・新東通信共同企業体

評価点 84.7 点（100 点満点中）

※価格点 10 点（協賛金額 1,000,000,000 円 行政負担金 180,000,000 円）

2 審査結果の概要

(1) 提案事業者 全 2 者

- 株式会社電通ライブ
- JTB グループ・吉本興業・新東通信共同企業体

(2) 最優秀提案事業者の選定理由（講評）

- 次世代の参加者を増やすことを強く意識しており、今後の大阪マラソンのあり方だけでなく、従来にない要素を提案していたことが評価できる。また、府民市民に愛されるマラソンの推進を意識していることや、関係機関等との横の連携の構築をより意識されていた点についても評価できる。
- 大阪マラソンは関西最大規模のマラソン大会であるが、新たな取組で今後もトップランナーとして走りつづけるという期待が持てる提案であった。
- 事業の実施にあたっては、組織委員会と十分な協議を行い、工夫を凝らした事業展開により、大阪マラソンが一層発展するよう取り組まれない。

3 事業者選定委員会委員（50 音順、敬称略）

氏名（所属）	選任理由
澤田 充 （株式会社ケイオス 代表取締役）	集客拠点形成やまちのにぎわいづくり等の分野の有識者として豊富な知識や経験を有しており、その専門的観点から審査していただくため選任
松永 敬子 （龍谷大学 経営学部 教授）	スポーツマネジメントと地域スポーツ振興等の分野の有識者として豊富な知識や経験を有しており、その専門的観点から審査していただくため選任
村上 清身 （羽衣国際大学 名誉教授）	企画演出、広報・メディア等の分野の有識者として豊富な知識や経験を有しており、その専門的観点から審査していただくため選任